

新潟市PTA



Contents

- P1 ……会長挨拶 / 令和3年度市P連研究大会 西蒲区大会 / PTA交流会のお知らせ
- P2 P3 ……特集 特色ある取り組み・PTA活動事例紹介
- P4 ……広報紙コンクール結果発表 / 研究大会開催状況 / 編集後記

～PTAのおかげで～ 小見会長挨拶

PTAの存在意義を問われることがあります。その答えとしては、学校施設の改善を支援すること？子どもたちの安全を守ること？子どもたちが立派な大人に成長できる環境をつくること？等々。いずれも正解だと思います。さらにもう一点、PTA活動を通じて親同士や先生方との対話や討論・認め合いなどにより私たち自身も成長し、その成果を子育てに還元できること。私はそこが重要ではないかと思っています。但し、家庭状況が異なるので、無理をせず、できる人が、できる時に行動していけば良いと思います。お互いにしっかりと認め合った中で。



「子どもの夢をかなえるために、今日から私ができること」

～令和3年度 新潟市小中学校PTA連合会研究大会 西蒲区大会～

日時 令和3年 11月3日(水)～11月30日(火)

形式 事前参加登録 オンライン(YouTube)配信

大会主題 「子どもの夢をかなえるために、今日から私ができること」

講師紹介 横澤 富士子氏

糸魚川市在住。20年以上、糸魚川市こどもの主任教育相談員をしている。新潟県スクールカウンセラーとして、糸魚川市内の小中学校にも勤務。
 上級教育カウンセラー、学校心理士スーパーバイザー、ガイダンスカウンセラーの資格を持つ。
 最近では、人気お笑い芸人横澤夏子さんのお母さんとしてテレビにも出演。
 著書には「スクールカウンセラーのビリーフとアクティビティ」(金子書房)

新型コロナウイルスの影響を考慮し集合型での研究大会開催を控え、昨年引き続きオンライン講演会としての実施となりました。上級教育カウンセラーの横澤富士子氏からご講演いただき、ご自身が携わっている糸魚川市の子ども一貫教育基本計画、子育てにのっての三本柱をベースにお話しいただきました。

子どもの自己肯定感を育む「愛着形成」は、子どもの求めを周囲の大人(特に親)がしっかりと受け入れること。脳の発育には「早寝」「早起き」「おいしい朝ごはん」が大切。子どもの気持ちにも、底が着くまで受け止めて待てば、子どもは話し出すこと。心の成長は甘えと反抗の繰り返しで育まれること。

反抗期は24歳までであると聞き、少し怖くもありましたが、私たちが気付いているようで気付いていない、子どもの力を最大限伸ばせるのは親だということを再確認させていただきました。



～ ご視聴いただいた皆様からたくさんのご意見・ご感想をいただきました ～

- まさに今直面している事が多かったので、とても参考になりました。信じて、任せて、待つ、をしていきたいです。
- 「何歳からでも子育てに手遅れはない」。勇気の持てる言葉でした。最後の「横澤夏子さんへの応援」。お母さんだなぁ～と思いました。心にゆっくりと浸透するお話が聴けて良かったです。
- 自立(反抗期)しようとしている時は、子どもを信じて、任せて、待とうと思います。子どもに、一緒に歩んできた思い出・生まれて来てくれてありがとうと言う感謝の気持ちを残そうと思います。
- 中学生と小学生の子どもがいます。大きくなるにつれ、反抗する事が多くなり対応に困っていましたが、甘えと反抗の繰り返しの話を聞いて、子どもの心が少しずつ成長してるんだなぁと思い、愛おしく感じました。
- オンラインなので自由な時間に視聴できとても良かったです。内容も子育てに直結し、すぐ実践してみようと思えるものでした。

etc...

お知らせ

新潟市PTA交流会

2年ぶりとなります、新潟市PTA交流会を右記の通り開催いたします。一般のPTA会員の方も是非ご参加ください。

各学校へ案内文と申込書を送付しておりますので、お申し込みは学校単位でお願いします。

日時 令和4年2月5日(土)受付12:50～ 開会13:30

会場 ANAクラウンプラザホテル新潟

講演会演題 よいこの小児科さとう 院長 佐藤 勇氏

「子どもの育ちとメディア ～子どもに与えた四角い窓のもたらしたもの～」

実践発表 新潟市立上所小学校

「学校とPTAが共に進めるGIGAスクール構想」

～GIGAスクール構想推進のための環境整備と啓発活動～

研修会 テーマ「情報を見極める子どもを育てるために(予定)」



ウチのPTA、こんなことやってるよ♪

特色ある
取り組み

学校行事や地域の催しの縮小や中止が相次ぐコロナ禍の中でも、精一杯の対策を施し、工夫を凝らした特色ある活動の事例を紹介いたします。つい気持ちがしぼみがちなこの頃ですが、各PTAの前向きな創意工夫と熱意に勇気づけられますね。ぜひ参考にいただき、みんなでPTA活動を楽しみましょう！



体育祭を動画配信（北区）

早通中学校では、今後の活動に活かす為に、今回初の試みとして体育祭をタブレット撮影しました。感染防止の必要もあることから、今年の体育祭は無観客での開催となりましたが、教職員だけで振り返り用映像を撮影することは難しく、PTA二役とPTA学年委員長の計6名で撮影ボランティアを務めました。動画は、生徒の帰宅後に親子で閲覧することも出来ました。通常よりも生徒の表情を間近に見る事ができ、保護者からは大変好評だったと聞いています。コロナ禍で行事が中止・縮小される中、PTAとして学校行事に携わることができ、大変やりがいのある取り組みだったと思います。今後も学校行事に積極的に関わっていきたくと考えております。(Y)



子どもたちの想い空高くとどけ!! トライアングルプロジェクト(北区)

昨年度より葛塚東小学校、葛塚中学校ではコミュニティ・スクールの活動に取り組んでいます。その中で生まれた次世代につなげたい大切なこととして笑顔・明るさ・伝統の3つを三角につなげたプロジェクト「トライアングルプロジェクト」を立ち上げ、それを基に地域や地域団体と連携した活動としてLEDスカイランタンを打ち上げました。打ち上げには両校の他、参加協力として木崎中学校も参加しました。当日は風が強く厳しい状況でしたが、子どもたちの願いを込めたランタンは幻想的な明るさで空に舞い上がっていました。(H)

出来ることは出来るだけ行いたい！（中央区）

今年度の沼垂小学校は出来ることは出来るだけ行いたい!!そんな目標掲げて、計画・実施をしてきました。その中でもぜひ紹介したいのが11月3日(文化の日)に行いました「バザー」です。開催するにあたり、バザー委員会を設け会議を重ねテイクアウト方式ではありますが、事前に食券を注文してもらい会場にて子どもたち自ら交換する形で開催致しました。感染症対策として事前の検温やアルコール消毒、低中高学年の引換時間の変更や動線の確保、さらには提供してくださった地元業者様にも一つ一つ包装してもらいました。「駄菓子」「菓子パン」「焼きそば」大人にはちょっと懐かしい「ミートソースのソフト麺」沼垂グルメ「沼ネコ焼」等と、豊富に用意した結果、子どもたちも楽しそうに会場を回っていて大成功だったと思います。今回、時間を分け動線を引くことで三密を避けスムーズな会場作りができ、今後の活動のモデルともなるような行事でした。時代に即して実施し共有することが、今後のPTA活動につながり、最後に子どもたちの笑顔につながると考えています。コロナ禍が心配される状況は今も変わりませんが、学校行事の減少は子どもたちの思い出の数と比例します。沼垂小PTAと教職員、共に協力し合って、また一つだけ子どもたちの【笑顔と思い出】を守ることができました。(W)



体育着でエコ作戦（東区）

東山の下小学校では、持続可能な開発目標として、9月に4年生が総合的な学習の時間にSDGsについて学び、「わたしたちにできるエコ作戦」を考え、ユニクロの「届けよう服のチカラプロジェクト」に参加しました。これは不要になった子ども服を回収し、難民キャンプで過ごす世界中の子どもたちへ届ける活動です。この活動を受け、PTAでも不要になった学校指定の体育着を回収し、ご家庭同士が助け合い、現在も着用できる体育着を使用させていただくことを目的とした「誰でもできるエコ作戦」を実施しました。保護者の皆様や地域の皆様からご協力をいただき、半袖28枚、半ズボン30枚、長袖36枚、長ズボン36枚、計130枚の体育着が集まりました。当日は、たくさんの方々にもお譲りがすることが出来ました。今後もこのような活動を行っていききたいと思います。(O)



手話を通じた学びあい（東区）

東山の下小学校PTAでは、様々な取り組みを行っています。その一環として11/10(水)にPTA副会長よりご自身の聴覚障がいを通して、「音のない世界を生きる～多様性を認め合う人にやさしい社会を目指して～」という講演をいただきました。この度の講演会では、実際に手話を学びましたが、手話は動作や物、漢字の形に基づいていて、初心者の方でも覚えやすいものでした。また、手の動きと共に口の動きや表情も大切であることを知りました。身近に障がいのある方がいたら、簡単な手話を用いながら声をかけてコミュニケーションを深めていきたいと思いました。このような講演会を今後も積極的に行い、多様性を認め合う社会を築いて、これからの子供たちの明るい未来へ繋げていきたいです。(O)



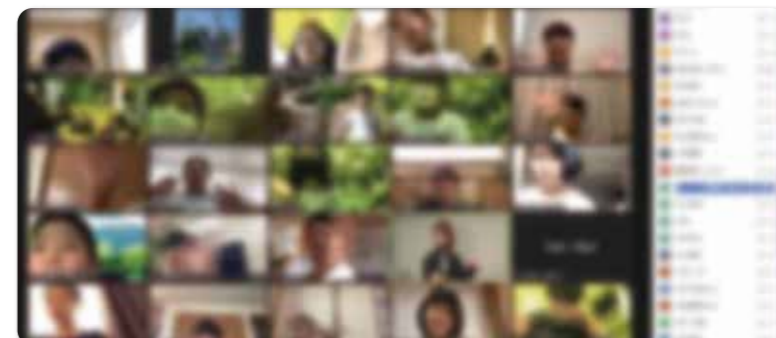
テイクアウトまつり開催！（西蒲区）

巻南小学校では11月6日(土)に、「ミニにしかんテイクアウトまつり」が開催されました。地域のお祭り中止が相次ぎ、少しでも子ども達にお祭り気分を味わって欲しい、という小林PTA会長の強い思いから始まったこの企画。にしかんを元気に! まき地区を元気に!を合言葉に、「巻地区を応援できる企画」の主旨の元、校区周辺の飲食8店舗に協力を仰ぎ実現しました。児童は午前登校で開催された、「山びこチャレンジランド」という縦割り班企画の後の参加となりましたが、分散下校が徹底されて混雑も無く、また検温表の提出や非接触の自動アルコール噴霧器設置など、感染対策もしっかり行われていました。購入方法はロスが出ないよう事前に注文を取り、それぞれのブースで食券と引き換える方式です。メニューは「かにご飯弁当」「和風カレー丼」巻の名物グルメ「カレーナ」やスイーツなどなど、バラエティ豊か。当日は好天に恵まれ、楽しそうに買い物をする親子連れの姿がとても印象的でした。(N)



つきがたの児童とオンライン交流（南区）

月湯小学校では北海道月形小学校児童との「つきがた児童交流会」が30年間続いています。これまでは児童が交互に往来する形で交流を行ってきましたが、コロナ禍で往来ができず、昨年は中止となりました。今年もギリギリまで調整した結果、対面での交流は断念することにはなりましたが、ギガスクール構想による環境整備も後押しし、8月23日、両校合わせて90人によるオンラインでの交流が実現しました。夏休み中であつたこともあり、6年生の児童たちは各自宅から参加。自己紹介後は、それぞれの地元の紹介や特技の披露など、グループごとに親交を深めていました。新しい形での交流をスタートさせた「つきがた児童交流会」、今後の展開が楽しみです。(K)



新潟市小中学校PTA連合会 広報紙コンクール結果

PTA広報紙コンクールは、PTA広報活動を促進し、PTA活動の一助となることを目的としています。今年も各校よりたくさんのご応募をいただきました。ありがとうございました！新潟日報社編集局整理部グラフィックス・用字用語担当部長の高橋淳様を審査委員長に迎え審査した結果、PTAの目的・使命・記事・編集・レイアウト・読みやすさなどが総合的に優れていた計10紙が、見事に受賞の栄誉に輝きました。この10紙は、新潟市PTA代表として、全国小中学校PTA広報紙コンクールにも応募させていただきました。

小学校の部

👑 最優秀賞



和納小学校
「のぞみ」

👑 優秀賞



新潟小学校
「PTAにいがた」

👑 奨励賞

坂井輪小学校「さかいわ」
葛塚東小学校「しのゝめ」

南浜小学校「みなみはま」
女池小学校「己千舎(きせんしゃ)」

中学校の部

👑 最優秀賞



山潟中学校
「やまなみ」

👑 優秀賞



葛塚中学校
「PTAくずつか」

👑 奨励賞

大形中学校「ポプラ」
五十嵐中学校「薫風(くんぷう)」

高橋様からの 審査講評

今回、審査委員を務めるに当たり、現在、中学生の子どもを持つ親の目か、職業人の目か、どちらの視点で審査しようかなどと考えながら臨みましたが、子どもたちの笑顔あふれる写真が目飛び込んできたとき、そんなことはすっかり忘れて見入ってしまいました。写真も豊富なカラー紙面の数々に、字だけが並んでいた一昔前のPTA便りとは随分と様変わりしたものだ改めて感じました。紙面は、いずれも子どもたちへの愛情にあふれ、楽しく拝見させていただきました。小学校の部で最優秀賞となった和納小の「のぞみ」は3年連続最優秀賞に輝いただけのことはあります。「何を見せたいのか」がはっきりしており、広報紙作り慣れた方が編集しているのだろうなと感じました。卒業する児童の自画像と夢、親からのメッセージが読み手を引きつけました。子どもたちがいかに親や地域に見守られ、大事にされているかが伝わる内容でした。優秀賞の新潟小「PTAにいがた」も子どもたちが校内で伸び伸びと過ごしている様子が、関係者の温かい視線を通して伝わってきました。中学校の部では、最優秀賞に輝いた山潟中の「やまなみ」が圧巻でした。体育祭の組み写真が抜群に上手で、記事や生徒のコメントの量、レイアウトともに申し分ありません。「読ませたい」という作り手の気持ちが素直に伝わり、PTAの存在感をちゃんと感じさせる、そんな紙面でした。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う一斉休校や各種学校行事の中止などが重なり、広報紙作りも大変苦労されたことと存じます。こうした状況の中でも、子どもたちの様子をできる限り保護者や地域に伝えたいと奮闘している各校広報紙担当者各位のご努力に敬意を表したいと思います。審査委員長という立場を通じて、困難な状況下でも「伝えるべきことは伝えていく」「分かりやすく読みやすい紙面を作る」という報道と新聞の役割を再認識させていただきました。貴重な機会をいただき、大変ありがとうございました。

研究会開催状況

- | | | |
|----------|--------------------|-------------------------------------|
| 8/21 | 日本PTA研究大会 北九州大会 | 記念講演は動画配信、テーマ会はWEB会議形式にて開催されました。 |
| 9/3 | 指定都市情報交換会(広島市) | WEB会議形式にて開催されました。 |
| 9/17 | 関東ブロックPTA協議会 会長会議 | ANAクラウンプラザホテル新潟にて、ハイブリッド形式で開催されました。 |
| 10/16・17 | 関東ブロックPTA研究大会 埼玉大会 | 参加者数を制限した集合型で開催され、講演会等は動画配信も行われました。 |



編集後記

今号では各校の特色ある取り組みを紹介しましたが、まだまだ紹介しきれない活動がたくさんあります。うちではこんな活動をしているとか、広く水平展開ができる工夫などありましたらドシドシ情報をお寄せください。たのしいことや有効なことを共有して、充実した活動につなげられるといいですね。(K)

<広報委員会>

委員長	永田 向太郎
副委員長	石原 直子 長谷川 雅朗 佐久間 沙都美
委員	米山 嘉春 大橋 将人 大塚 朋子 渡部 裕二 仲由 秀樹 金子 圭輔 入江 清次

ホームページもご覧ください！

新潟市小中学校PTA連合会

検索



〒950-0088
新潟市中央区万代1-3-30
万代シテイホテルビル3F
TEL:(025)242-0177

